

# デリバティブ取引

## デリバティブ取引関係(平成16年3月期)

### (1)取引の内容

当行は、金利関連では、金利スワップ取引・金利オプション取引、通貨関連では、資金関連スワップ取引・為替予約取引・通貨オプション取引、有価証券関連では、債券先物取引・株価指数先物取引・債券店頭オプション取引・株式店頭オプション取引を利用しております。

### (2)取引に対する取組方針

当行は、金利スワップ取引・金利オプション取引・債券先物取引・株価指数先物取引につきましては、リスクをヘッジする手段としての利用に限定しており、ディーリング取引は行わない方針としております。

資金関連スワップ取引・為替予約取引・通貨オプション取引につきましては、外貨建債権債務取引のカバー取引を原則としており、ポジションはスクエアを基本方針としております。

債券店頭オプション・株式店頭オプションにつきましては、長期契約は行わず、一定限度額の範囲で取組んでおります。

### (3)取引の利用目的

当行は、金利スワップ取引・金利オプション・債券先物取引につきましては金利リスクをヘッジする手段として、株価指数先物取引につきましては株価の変動リスクをヘッジする手段として利用しております。

資金関連スワップ取引、為替予約取引・通貨オプション取引につきましては、外貨建債権債務に係る為替相場の変動リスクを回避する目的で利用しております。

債券店頭オプション取引・株式店頭オプション取引につきましては、効率的な有価証券運用の一手段として収益機会の拡大を図る目的で利用しております。

### (4)取引に係るリスクの内容

当行が利用している金利スワップ取引・金利オプション取引・債券先物取引・債券店頭オプション取引は市場金利の変動によるリスク、株価指数先物取引・株式店頭オプション取引については、株価の変動によるリスクを有しております。

資金関連スワップ取引、為替予約取引・通貨オプション取引は、為替相場の変動によるリスクを有しております。

### (5)取引に係るリスク管理体制

取引の実行及び管理は市場金融部が行っており、取引の内容及びリスク量を毎月担当役員とリスク管理の統括部である総合企画部に報告する体制をとり、リスク管理については万全を期しております。

### (6)定量的情報の補足説明

契約額等は、この金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスク量または信用リスク量を示すものではありません。

また、平成16年3月31日現在、債券先物取引・株価指数先物取引・債券店頭オプション取引・株式店頭オプション取引はございません。

## デリバティブ取引情報

### 1.金利関連取引

(単位:百万円)

区分	種類	平成15年3月期(平成15年3月31日現在)				平成16年3月期(平成16年3月31日現在)			
		契約額等	契約額等のうち1年超のもの	時価	評価損益	契約額等	契約額等のうち1年超のもの	時価	評価損益
取引所	金利先物	-	-	-	-	-	-	-	-
	金利オプション	-	-	-	-	-	-	-	-
店頭	金利先渡契約	-	-	-	-	-	-	-	-
	金利スワップ								
	受取固定・支払変動	-	-	-	-	1,050	1,050	6	6
	受取変動・支払固定	-	-	-	-	1,050	1,050	6	6
	受取変動・支払変動	-	-	-	-	-	-	-	-
	金利オプション 売建	-	-	-	-	50	50	0	0
	買建	-	-	-	-	50	50	0	0
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計				-	-			14	14

(注)1.平成15年3月期は該当ありません。

2.平成16年3月期は、上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しております。

なお、ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

3.時価の算定

店頭取引につきましては、割引現在価値やオプション価格計算モデル等により算定しております。

## 2. 通貨関連取引

(単位:百万円)

区分	種類	平成15年3月期(平成15年3月31日現在)				平成16年3月期(平成16年3月31日現在)			
		契約額等	契約額等のうち1年超のもの	時価	評価損益	契約額等	契約額等のうち1年超のもの	時価	評価損益
取引所	通貨先物	-	-	-	-	-	-	-	-
	通貨オプション	-	-	-	-	-	-	-	-
店頭	通貨スワップ	-	-	-	-	-	-	-	-
	為替予約 売建	-	-	-	-	139	-	4	4
	買建	-	-	-	-	218	-	2	2
	通貨オプション 売建	-	-	-	-	2,406	-	12	12
	買建	-	-	-	-	2,406	-	8	8
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		-	-	-	-	-	6	6	6

- (注)1.平成15年3月期は、「銀行業における外貨建取引等の会計処理に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第25号)に規定する経過措置に基づき、期間損益計算を行っている通貨スワップ取引については、上記記載から除いております。
- 2.平成16年3月期は、上記取引については時価評価を行い、評価損益を損益計算書に計上しております。なお、ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。
- 3.時価の算定 割引現在価値等により算定しております。
- 4.従来、引直し対象としていた先物為替予約、通貨オプション等は、平成16年3月期からは上記に含めて記載しております。なお、「銀行業における外貨建取引等の会計処理に関する会計上及び監査上の取扱い」(日本公認会計士協会業種別監査委員会報告第25号)に基づきヘッジ会計を適用している通貨スワップ取引等については、上記記載から除いております。
- 平成15年3月期で期間損益計算を行っている通貨スワップ取引の契約額等は、下記のとおりであります。

(単位:百万円)

種類	平成15年3月期(平成15年3月31日現在)		
	契約額等	時価	評価損益
通貨スワップ	11,000	1	1

なお、上記通貨スワップ取引は、異なる通貨での資金調達、運用を動機として行われる為替スワップ取引(資金関連スワップ取引)であります。

また、同様に、先物為替予約、通貨オプション等のうち、期末日に引直しを行い、その損益を損益計算書に計上しているものについては、上記記載から除いております。

引直しを行っている通貨関連のデリバティブ取引の契約額等は、右記のとおりであります。

(単位:百万円)

区分	種類	平成15年3月期(平成15年3月31日現在)
		契約額等
店頭	為替予約	-
	売建	167
	買建	135
通貨オプション	売建	2,681
	買建	2,681
	その他	-

3. 株式関連取引 ————— 平成15年3月期、平成16年3月期とも該当ありません。
4. 債券関連取引 ————— 平成15年3月期、平成16年3月期とも該当ありません。
5. 商品関連取引 ————— 平成15年3月期、平成16年3月期とも該当ありません。
6. クレジットデリバティブ取引 — 平成15年3月期、平成16年3月期とも該当ありません。

## オフバランス取引

## オフバランス取引情報

## 1. 金融派生商品及び先物外国為替取引

(単位:百万円)

種類	契約金額・想定元本額		与信相当額		商品の内容
	平成15年3月期 (平成15年3月31日現在)	平成16年3月期 (平成16年3月31日現在)	平成15年3月期 (平成15年3月31日現在)	平成16年3月期 (平成16年3月31日現在)	
金利及び通貨スワップ	-	15,400	-	292	将来の一定期間にわたって、予め決められた金融指標を基準に、キャッシュフロー(元本、金利等)を交換する取引
先物外国為替取引	11,460	6,184	270	115	将来の受渡日に、約定為替相場で異種通貨の交換を行うことを約束する取引
金利及び通貨オプション	2,681	2,456	30	25	将来の特定日または特定期間内に、予め定めた利回りあるいは価格で、金利や通貨を購入または売却する権利を売買する取引
その他の金融派生商品	-	-	-	-	-
合計	14,142	24,041	300	433	-

- (注)1.上記計数は自己資本比率(国内基準)に基づいております。与信相当額(取引相手方が契約不履行に陥った場合に被る可能性のある損失額)の算出に当たっては、カレント・エクスポージャー方式を採用しております。
- 2.なお、自己資本比率の対象となっていない取引所取引、原契約期間が14日以内の外国為替関連取引等の契約金額・想定元本額は次のとおりです。

(単位:百万円)

種類	契約金額・想定元本額	
	平成15年3月期 (平成15年3月31日現在)	平成16年3月期 (平成16年3月31日現在)
金利及び通貨スワップ	-	-
先物外国為替取引	-	6,468
金利及び通貨オプション	-	-
その他の金融派生商品	-	-
合計	-	6,468

## 2. 与信関連取引

(単位:百万円)

種類	契約金額		商品名
	平成15年3月期 (平成15年3月31日現在)	平成16年3月期 (平成16年3月31日現在)	
コミットメント	244,177	246,561	貸越契約の枠空き等
保証取引	11,482	11,368	支払承諾等
その他	-	-	-
合計	255,660	257,929	-